

ESGデータブック 2024

算定範囲 Scope

- ・指標は、国内グループ会社が対象。連結（海外、子会社含む）を対象としている指標については、連結と記載。
- ・すかいらーく国内グループ会社
 (株式会社すかいらーくホールディングス、株式会社すかいらーくレストランズ、ニラックス株式会社、株式会社トマトアンドアソシエイツ、株式会社フロジャポン、株式会社すかいらーくD&M、株式会社ジャパンカーゴ、株式会社資さん)
- ・海外グループ会社
 (雲雀國際股份有限公司、SKYLARK MALAYSIA SDN.BHD.、SKYLARK USA INCORPORATED)

サステナビリティ関連KPI Sustainability KPIs

マテリアリティ	2030年KPIに向けた取り組み	主な指標	2025年KPI	2030年KPI	2050年KPI
脱炭素	省エネの推進 再生可能エネルギーへの移行推進	GHG削減率(スコープ1・2)※1	2018年比▲29.4%	2018年比▲50.4%	ゼロ
		GHG削減率(スコープ3)※1	2018年比▲17.5%	2018年比▲30%	ゼロ
		GHG削減率(スコープ1・2・3)※1	2018年比▲21.6%	2018年比▲37%	ゼロ
食品ロスの削減	食品ロスの削減 廃棄食材の再生利用推進	食品廃棄量	2018年比▲23.1%	2018年比▲50%	2018年比▲75%
		再生利用等実施率	50%	50%	75%
プラスチック対策	使い捨て石油由来プラスチックの使用量削減 環境配慮型素材への移行推進 廃棄プラスチックのリサイクル推進	使い捨て石油由来プラスチック使用量※2	2020年比▲20%	2020年比▲50%	ゼロ
水資源の保全	工場、店舗での取水量の削減	取水量	2018年比▲23%	2018年比▲10%	2018年比▲20%
生物多様性	認証食材、認証素材の取り扱い拡大	国産野菜のJGAP又はそれに類する認証比率	25%	50%	100%
		パーム油のRSPO認証比率	5%	100%	100%
		紙製品のFSC/PEFC認証比率	45%	75%	100%
食の安全・安心	品質保証体制の継続的なアップデート 適切な表示の継続	重大食品事故	ゼロ	ゼロ	ゼロ
		通販・外販品のリコール数	ゼロ	ゼロ	ゼロ
健康・栄養	商品のブラッシュアップ・プロモーションの進化 健康、栄養に配慮したメニューの取り扱い拡大 栄養成分表示の拡大	健康的な食生活に貢献する商品の提供	5品(1ブランド当)	10品(1ブランド当)	20品(1ブランド当)
お客様志向	徹底的なQSC(品質・サービス・清潔さ)の向上 「お客様の声」を経営に活かすための体制の強化 お客様の声に基づく商品・サービスの提供の推進	お客様からの評価※3	9	12	15
DX	全社・全業態でのDXの推進	-	-	-	-
働き方改革	ダイバーシティの推進 健康経営の推進 ワークライフバランスの推進	女性管理職比率	15%	30%	50%
		喫煙率	14%	10%	ゼロ
		残業時間改善	26時間	20時間	ゼロ
		有給休暇取得率	66%	80%	100%
責任ある調達	取引先調査の実施 人権、労働、環境、食の安全、倫理における 取引先管理の徹底	取引先のCSR調査実施	90%	100%	100%
		取引先の人権デューデリジェンス実施	50%	100%	100%

※KPIの対象は連結

※2018年比、2020年比の年数は、それぞれ基準年

※1 (スコープ1・2)は、2020年にKPI目標を設定、(スコープ3)と(スコープ1・2・3)は、2022年にKPI目標を設定

※2 対象範囲は、使い捨てのカトラリー、ストロー、宅配・持ち帰り用容器包材、レジ袋、ポリ袋、ラップ、おしぼり、カプセルトイケース、外販品の包装材

※3 来店されたお客様による店舗推奨度スコアの平均値

2024年活動レビュー 2024 Activity Review

	マテリアリティ	主な活動内容	
環境	脱炭素	すかいらーく酒々井マーチャンダイジングセンターにオンサイト型自家消費太陽光発電サービスを導入。 太陽光発電を活用したオフサイト PPA サービスを岐阜マーチャンダイジングセンターと155店舗に導入。 温室効果ガス(GHG)排出量・エネルギー消費量に関して第三者保証を取得。 インターナルカーボンプライシング (ICP) 制度の導入。 温室効果ガス削減と農業生産の課題解決につながるバイオ炭をカーボンクレジット購入により支援。	
		食品ロスの削減	じゃぶ葉でフードロス削減として『こまめどりプロジェクト』を始動
		プラスチック対策	使い捨てプラスチック製品の仕様変更。(厚み、サイズの適正化、環境配慮型素材の使用)
		生物多様性	自然関連財務情報開示タスクフォース (TNFD) 提言への賛同を表明し、TNFD フォーラムへも参画。 4社協業の「インセッティングコンソーシアム」への参画。
社会	お客様志向	「消費者志向自主宣言」の策定とフォローアップ活動への参加。 店舗QSC向上に向け、クルーオンライン勉強会を毎月実施。年間で約55,000人が参加。	
		DX	店舗の現金対応セルフレジを2,400店舗へ導入し、お客様の利便性を向上。 呼び出し表示板を展開し、お客様からの呼び出しや、ご来店後の下げ物の着手から完了までの時間の見える化を図り、お待たせを解消。
	働き方改革	カスタマーハラスメントに対する方針の策定。 「店舗中心経営」の対応として、業績インセンティブ制度を導入。	
	責任ある調達	国内グループ全社で「パートナーシップ構築宣言」の公表。	
ガバナンス その他	ボランティア・募金	令和6年能登半島地震緊急支援募金の実施と、従業員ボランティアによる避難所へ弁当を提供。 台湾東部地震支援募金の実施と同額をすかいらーくホールディングスより寄贈。またバーミヤン台湾フェア売上の一部を寄付。 宅配・持ち帰り用カトラリーの売上の10%を「緑の募金(公益社団法人国土緑化推進機構)」へ寄付。	
		ESG評価	GPPIF が採用する6つのESG指数のすべてに構成銘柄として選定。 CDPより「気候変動」「水セキュリティ」で、A リストにダブルで選定。「フォレスト」は B 評価を獲得。 「SOMPO サステナビリティ・インデックス」構成銘柄に2年連続で選定。 「Dow Jones Sustainability Indices」の「Asia Pacific Index」銘柄に初めて選定。
	その他		役員報酬とESG指標の連動。

環境 Environment

方針 Policy	
環境方針	https://corp.skylark.co.jp/sustainability/environment/environmental_policy/
脱炭素方針	https://corp.skylark.co.jp/sustainability/environment/de-carbonization/
食品ロス削減方針	https://corp.skylark.co.jp/sustainability/environment/food_loss/
脱プラスチック方針	https://corp.skylark.co.jp/sustainability/environment/waste_reduction/
生物多様性方針	https://corp.skylark.co.jp/sustainability/environment/biodiversity/

脱炭素 Decarbonizaion					
項目	対象	単位	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
GHG排出量：スコープ1 【連結】	スコープ1	t-CO ₂	113,277	111,273	113,092
	スコープ1の原単位	t-CO ₂ /百万円	0.37	0.32	0.27
GHG排出量：スコープ2 【連結】	スコープ2（ロケーション基準）	t-CO ₂	234,411	230,703	233,617
	スコープ2（マーケット基準）	t-CO ₂	208,525	217,864	226,761
GHG排出量：スコープ3 【連結】	スコープ2の原単位（マーケット基準）	t-CO ₂ /百万円	0.69	0.62	0.55
	スコープ3	t-CO ₂	780,693	818,237	930,925
	スコープ3の原単位	t-CO ₂ /百万円	2.58	2.32	2.25
	1. 購入した製品・サービス	t-CO ₂	583,608	622,777	717,890
	FLAG排出量	t-CO ₂	363,126	421,398	440,474
	2. 資本財	t-CO ₂	53,641	50,689	60,585
	3. スコープ1,2に含まれない燃料及びエネルギー活動	t-CO ₂	62,651	63,293	65,538
	4. 輸送、配送（上流）	t-CO ₂	45,130	48,167	50,606
	5. 事業から出る廃棄物	t-CO ₂	6,880	5,480	6,058
	6. 出張	t-CO ₂	670	769	809
	7. 雇用者の通勤	t-CO ₂	22,548	22,562	24,713
	8. リース資産（上流）	t-CO ₂		対象外	
	9. 輸送、配送（下流）	t-CO ₂		対象外	
	10. 販売した製品の加工	t-CO ₂		対象外	
	11. 販売した製品の使用	t-CO ₂		対象外	
12. 販売した製品の廃棄	t-CO ₂	2,281	1,244	1,040	
13. リース資産（下流）	t-CO ₂		対象外		
14. フランチャイズ	t-CO ₂	3,284	3,256	3,686	
15. 投資	t-CO ₂		対象外		
GHG排出量：合計 【連結】	スコープ1,2の合計（マーケット基準）	t-CO ₂	321,802	329,137	339,853
	スコープ1,2の原単位（マーケット基準）	t-CO ₂ /百万円	1.06	0.93	0.82
	スコープ1,2,3の合計（マーケット基準）	t-CO ₂	1,102,496	1,147,374	1,270,778
	スコープ1,2,3の原単位（マーケット基準）	t-CO ₂ /百万円	3.64	3.25	3.08
エネルギー使用量 【連結】	使用量	MWh	1,059,858	1,070,740	1,082,767
	非再生可能エネルギー使用量	MWh	1,059,397	1,067,978	1,077,515
	再生可能エネルギー使用量	MWh	461	2,762	5,252
	再生可能エネルギー比率	%	0.04	0.26	0.49
	原単位	原油換算kl kl/百万円	185,023 0.61	183,791 0.52	171,729 0.42
電力使用量 【連結】	使用量	MWh	528,809	516,847	547,027
	原単位	MWh/百万円	1.74	1.46	1.32

※GHG排出量は、GHG プロトコルの各種基準類に準拠して算出。

水資源の保全 Preservation of water resources					
項目	対象	単位	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
取水水量 【連結】	総取水水量	t	6,437,675	6,528,647	7,048,825
	上水取水水量	t	6,094,819	6,224,380	6,691,277
	地下水取水水量	t	342,857	304,267	357,548
	原単位	t/百万円	21.23	18.50	17.06
排水水量 【連結】	総排水水量	t	6,322,586	6,403,600	6,955,077
	下水道放流	t	5,768,507	5,814,579	6,328,946
	河川放流	t	554,079	589,022	626,131

食品ロス/廃棄物の削減 Reduction of food loss/waste					
項目	対象	単位	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
食品廃棄量 【国内グループ】	食品廃棄の発生量	t	28,817	29,814	31,761
	食品廃棄の再生利用量	t	8,982	8,525	8,378
	熱回収量	t	1,176	800	1,033
	食品廃棄量	t	18,658	20,379	22,350
	食品廃棄量原単位	kg/百万円	57.26	54.45	52.36
	食品廃棄の再生利用等実施率	%	43.8	46.9	50.2
食品以外廃棄量 【国内グループ】	食品以外廃棄の発生量	t	15,484	18,812	19,865
	食品以外廃棄の再生利用量	t	8,429	9,843	10,392
	食品以外廃棄量	t	7,055	8,970	9,473
	有害廃棄の発生量※1	t	5.5	1.7	0.4
廃棄量合計 【国内グループ】	廃棄物の発生量	t	44,301	48,626	51,626
	廃棄物の総再生利用量	t	17,411	18,368	18,770
	熱回収量	t	1,176	800	1,033
	廃棄物の総廃棄量	t	25,714	29,349	31,823

※1 PCB（ポリ塩化ビフェニル）発生量を測定

プラスチック対策 Plastics measures					
項目	対象	単位	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
使い捨てプラスチック全体	石油由来プラスチック重量	t	2,921	2,492	2,618
包装材料使用量	包装材料合計 ※1	t	4,128	3,087	3,093
	紙繊維包装材料	t	1,060	877	649
	プラスチック包装材料	t	1,738	1,186	1,046
	金属・ガラス包装材料	t	0	0	0
	環境配慮型包装材料 ※2	t	1,330	1,024	1,398
	プラスチック包装材料使用重量原単位	kg/百万円	5.95	3.49	2.99
	包装材料リサイクル重量	t	1,118	850	845

生物多様性 Biodiversity					
項目	対象	単位	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
認証製品の利用率	国産野菜におけるJGAPまたはそれに類する認証	%	5.0	16.0	20.0
	パーム油におけるRSPO認証	%	0	0	0
	紙製品におけるFSC/PEFC認証製品	%	28.0	36.0	44.0
環境関連の法令遵守	環境関連の罰金・料料	円	0	0	0

※1 包装材料数値は、容器リサイクル法報告に準ずる

※2 環境配慮型包装材料とは、素材の一部にクルク、バイオマス等を使用したもの。

社会 Social

方針 Policy	
品質憲章	https://corp.skylark.co.jp/sustainability/basic_policy/quality_charter/
人権方針	https://corp.skylark.co.jp/sustainability/governance/human_rights/
調達方針	https://corp.skylark.co.jp/sustainability/environment/supply/
ダイバーシティ方針	https://corp.skylark.co.jp/sustainability/social/employee/diversity.html
お客様志向自主宣言	https://corp.skylark.co.jp/sustainability/basic_policy/customer_oriented/
健康経営宣言	https://corp.skylark.co.jp/sustainability/basic_policy/health/

従業員 Employees					
項目	対象	単位	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
総従業員数 【連結】	女性	人	61,038	65,661	72,960
	女性割合	%	62.5	61.5	63.0
	男性	人	36,700	41,161	42,841
	合計	人	97,738	106,822	115,801
【国内グループ】	女性	人	59,581	64,091	70,970
	女性割合	%	62.6	61.6	63.2
	男性	人	35,531	39,897	41,397
	合計	人	95,112	103,988	112,367
全従業員年齢別割合 【連結】	30歳未満	%	56.5	56.4	59.8
	30～50歳未満	%	23.8	23.8	20.1
	50歳以上	%	17.1	17.1	16.5
	65歳以上	%	2.7	2.7	3.5
	平均年齢	歳	32.6	32.3	32.0
全従業員人種・国籍別割合 【連結】	日本	%	94.9	94.5	93.9
	台湾	%	2.5	2.4	2.3
	ベトナム	%	0.5	0.6	0.8
	ネパール	%	0.1	0.2	0.6
	中国	%	0.2	0.3	0.6
	ミャンマー	%	0.1	0.2	0.3
	スリランカ	%	0.0	0.1	0.3
	マレーシア	%	0.2	0.2	0.2
	その他	%	1.5	1.5	1.0
外国人雇用 【国内グループ】	国内における外国人雇用数	人	2,216	3,092	4,440
	国内における外国人雇用比率	%	2.3	2.9	3.6
正社員数 【連結】	女性	人	882	951	1,255
	女性割合	%	14.6	15.8	20.4
	男性	人	5,160	5,054	4,895
【国内グループ】	合計	人	6,042	6,005	6,150
	女性	人	679	725	990
	女性割合	%	12.1	13.0	17.5
	男性	人	4,949	4,835	4,657
クルー数 (パート・アルバイト) 【連結】	合計	人	5,628	5,560	5,647
	女性	人	60,156	64,710	71,705
	女性割合	%	65.6	64.2	65.4
	男性	人	31,540	36,107	37,946
	合計	人	91,696	100,817	109,651
【国内グループ】	非正社員比率	%	93.8	94.4	95.0
	女性	人	58,902	63,366	69,981
	女性割合	%	65.8	64.4	65.6
	男性	人	30,582	35,062	36,739
	合計	人	89,484	98,428	106,720
役員数 【連結】	非正社員比率	%	94.1	94.7	95.3
	女性	人	3	2	2
	女性割合	%	30.0	25.0	25.0
	男性	人	7	6	6
合計	人	10	8	8	

従業員 Employees			2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
項目	対象	単位			
上級管理職数※1 (ディレクター職) 【連結】	女性	人	5	5	7
	女性割合	%	5.2	5.1	6.7
	男性	人	92	93	98
	合計	人	97	98	105
管理職数※1 (リーダー職) 【連結】	女性	人	28	32	34
	女性割合	%	6.9	8.1	8.0
	男性	人	383	366	383
	合計	人	411	399	417
管理職数※1 (マネージャー職) 【連結】	女性	人	461	441	471
	女性割合	%	17.6	17.8	18.2
	男性	人	2,617	2,470	2,594
	合計	人	3,078	2,845	3,065
管理職数※1 (マネージャー職以上) 【連結】	女性	人	494	478	512
	女性割合	%	13.8	14.3	14.3
	営業職に従事する女性割合	%	12.8	13.2	13.1
	男性	人	3,092	2,929	3,075
	合計	人	3,586	3,342	3,587
障がい者雇用 【国内グループ】	雇用人数	人	559	629	684
	雇用率	%	2.7	2.9	3.1
新入社員数	女性	人	93	115	93
	女性割合	%	38.4	53.0	38.8
	男性	人	149	102	147
	合計	人	242	217	240
	中途採用数	人	95	49	94
採用コスト	平均コスト	円/人	387,108	342,488	440,833
平均勤続年数	女性	年	7.7	7.6	7.9
	男性	年	18.3	18.9	19.1
	合計	年	16.9	17.2	17.3
平均給与 ※2	女性	円	4,316,317	4,214,860	4,880,744
	男性	円	5,656,873	5,775,620	6,418,693
	合計	円	5,479,952	5,555,652	6,194,667
男女賃金格差 ※3	正社員	%	-	78.4	79.3
	中央値ギャップ ※4	%	-	78.5	79.8
	ボーナスギャップ ※5	%	-	81.0	80.2
	ボーナス中央値ギャップ	%	-	80.0	79.5
	クルー（パートアルバイト）	%	-	98.4	99.3
	中央値ギャップ	%	-	97.7	97.3
年間研修	のべ研修時間	時間	193,459	232,695	263,509
	平均研修時間	時間/人	45.1	55.8	62.6
	平均研修日数	日/人	6.5	8.4	12.3
	研修受講者の割合	%	85.9	87.2	91.4
	のべ研修・トレーニング費用	円	8,850,070	9,469,784	8,910,093
	平均研修・トレーニング費用	円/人	2,061	2,271	1,697
資格取得支援 ※6	資格数	資格	3	3	3
	対象者	人	157	267	308
従業員離職率	女性	%	9.0	10.8	9.3
	男性	%	5.9	5.7	4.8
	合計	%	6.7	7.3	5.6
	自己都合離職率 ※7	%	6.0	6.8	5.3
従業員の健康	健康診断受診率	%	99.9	99.9	99.9
	喫煙率	%	25.0	20.9	19.4
年間労働時間	所定労働時間	時間/人	1,984	1,984	1,984
	平均所定外労働時間	時間/人	348	357	384
	平均月間残業時間	時間/人	29.0	29.7	32.0
有給休暇取得率	合計	%	62.0	64.0	63.0
育児休暇取得率	女性	%	97.6	98.9	98.6
	男性	%	8.3	22.4	18.8
	合計	%	56.4	62.1	61.6
労災関連【国内グループ】	休業災害度数率 ※8	%	5.17	4.18	4.35
従業員エンゲージメント	従業員サーベスコア	点	-	5.6	5.3
	回答率	%	-	81.9	81.5
労働組合加入 【国内グループ】	加入人数	人	18,611	18,454	19,374
	加入比率 ※9	%	17.1	15.5	17.7
持株会会員数	株式会社すかいらーくホールディングス	人	199	198	225
	会員比率 ※10	%	34.1	34.6	37.8
	グループ会社	人	847	821	910
	会員比率 ※10	%	16.2	17.4	19.2
外部評価	くるみん認定取得 ※11	-	○	○	○
	トモニマーク認定取得 ※12	-	○	○	○

※従業員関連データにおいて、範囲が記載のない項目は、株式会社すかいらーくホールディングスと株式会社すかいらーくレストランズを合わせた正社員を対象。

※数値は12月末時点のデータ

- ※1 ディレクター職：CEOから最大2階級までの上級管理職、リーダー職：ミドル管理職、マネジャー：ジュニア管理職
- ※2 平均給与：役員は除く
- ※3 男女賃金格差：男性の賃金に対する女性の賃金割合
- ※4 ボーナスギャップ：男性従業員に支払われたボーナス給与平均額と、女性従業員に支払われたボーナス給与の平均額との差。3月・7月・12月（3回支給がある対象者）
- ※5 中央値ギャップ：男性従業員に支払われた給与またはボーナスの中央値と、女性従業員に支払われた給与またはボーナスの中央値の差の割合
- ※6 資格取得支援：会社が指定する資格試験に合格した場合、受験料の全額を会社が支援
- ※7 自己都合離職率：対象は、懲戒解雇・休職期間満了・定年退職
- ※8 休業災害度効率：期間中に発生した100万延べ実労働時間当たりの休業災害（通勤災害は除く）による死傷者数をもって、労働災害の頻度を表すもの
- ※9 労働組合加入比率：労働組合加入人数を連結総従業員数（パート・アルバイト含む）で割ったもの
- ※10 持株会会員比率：持株会会員人数を各社ごとの正社員人数で割ったもの
- ※11 くるみん：次世代育成支援対策推進法に基づき、「子育てサポート企業」として厚生労働大臣の認定
- ※12 トモニマーク：仕事と介護を両立できる職場環境の整備促進に取り組むことを示すもので厚生労働省の認定

お客様 Customers					
項目	対象	単位	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
製品回収実績	外販・通販品のリコール件数	件	0	0	0
健康的な食生活への貢献	健康的な食生活に貢献する商品数 ※1	品/ブランド	2.0	4.0	3.3
お客様総合満足度	お客様アンケートに基づく満足度 ※2	%	81	85	87

サプライヤー Suppliers					
項目	対象	単位	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
サプライヤーモニタリング・監査	サプライヤー総数	社	741	743	722
	一次サプライヤー数	社	277	280	283
	主要な一次サプライヤー数 ※3	社	17	28	27
	評価したサプライヤー数	社	0	119	274
	実施率	%	0.0	16.0	38.0

- ※1 健康的な食生活に貢献する商品の提供は、主要4ブランド（ガスト、バーミヤン、ジョナサン、夢庵）の数値
- ※2 お客様総合満足度：サービス品質や商品品質のパフォーマンスを顧客調査により測定したもの
- ※3 主要な一次サプライヤー数：ESGに影響を与える、またはビジネス上の関連性が高い、リスクがあると特定されたサプライヤー数

ガバナンス Governance

方針 Policy	
贈収賄防止方針	https://corp.skylark.co.jp/sustainability/governance/anti-bribery/

コーポレートガバナンス Corporate governance					
項目	対象	単位	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
社会貢献活動	募金額	円	40,726,184	30,719,405	42,057,899
	現金募金額	円	33,869,184	22,915,405	36,212,899
	現物寄付額 ※1	円(金額換算)	6,857,000	6,044,000	5,845,000
	現金寄付額	円	-	2,022,531	20,903,671
	就業時間内に従業員が社会貢献活動へ参加した時間	円(金額換算)	872,944	910,654	889,477
	社会貢献活動の管理費用	円	103,474	128,225	413,001
内部通報	窓口への相談件数 ※2	件	519	591	598
行動規範・倫理基準に対する違反件数（懲戒処分件数）※3	腐敗/贈収賄	件	0	0	0
	差別/ハラスメント	件	1	0	0
	顧客のプライバシーに関するデータ	件	0	0	0
	利益相反	件	0	0	0
	マネーロンダリング/インサイダー取引	件	0	0	0
各種会議体実施回数	取締役会実施回数	回	23	22	23
	経営会議実施回数	回	48	49	48
	監査等委員会実施回数	回	13	13	13
	リスクコンプライアンス委員会実施回数	回	13	16	11
	サステナビリティ委員会実施回数	回	8	8	10
	指名コミティ実施回数	回	6	6	7
	報酬コミティ実施回数	回	6	4	3

- ※1 現物寄付額：子どもの遊び場支援募金による児童養護施設への遊具の寄贈額
- ※2 窓口への相談件数：窓口への通報件数と相談件数の合計値
- ※3 行動規範・倫理基準に対する違反件数：懲戒処分かつ社外公表した件数

ESG評価・外部格付け ESG Assessment and External Ratings					
 FTSE Blossom Japan Index	 FTSE Blossom Japan Sector Relative Index	 2024 CONSTITUENT MSCI日本株 ESGセレクト・リーダーズ指数	 2024 CONSTITUT Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index	 S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数	 S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数
 Dow Jones Sustainability Asia/Pacific Index	 The Sustainability Yearbook 2025 「Yearbook Member」	 気候変動：A 水セキュリティ：A フォレスト：B サプライヤーエンゲージメント：A- (2023)	 SOMPOサステナビリティ・インデックス	 日経SDGs経営調査 2024	